

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 5 月 30 日(2023.5.30)

【公開番号】特開 2022-173439(P2022-173439A)
【公開日】令和 4 年 11 月 18 日(2022.11.18)
【年通号数】公開公報(特許)2022-213
【出願番号】特願 2022-155629(P2022-155629)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

10

【手続補正書】
【提出日】令和 5 年 5 月 22 日(2023.5.22)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

球が流入可能な被流入部と、その被流入部へ向けて球が移動可能に形成される経路と、を備えた遊技機において、
球を受け取り可能に形成される第 1 手段と、
前記第 1 手段が受け取った球の重量により変位され前記経路を移動する球に作用可能に形成される第 2 手段と、を備えることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 2
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 2】

30

球が移動可能に形成される通路部材を備えた遊技機が知られている(特許文献 1)。

【手続補正 3】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 3
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 3】

40

【特許文献 1】特開 2 0 1 6 - 1 9 8 6 0 7 号公報
【手続補正 4】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 4
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 4】

しかしながら、上述した従来の遊技機では、遊技の興趣が不十分であるという問題点があった。

【手続補正 5】

50

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、上記例示した問題点を解決するためになされたものであり、遊技の興趣を高めることができる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この目的を達成するために請求項1記載の遊技機は、球が流入可能な被流入部と、その被流入部へ向けて球が移動可能に形成される経路と、を備えたものであり、球を受け取り可能に形成される第1手段と、前記第1手段が受け取った球の重量により変位され前記経路を移動する球に作用可能に形成される第2手段と、を備える。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

請求項1記載の遊技機によれば、遊技の興趣を高めることができる。

30

40

50